

「ときわんモトロク」での親子(1～2歳児)遊びを紹介します。

5月28日14時～15時まで、身近な紙や素材を触ったり破いたりしました。



7組の親子が集まってくれました。

1歳から3歳未満の子どもは、未だ母子一体感の中で暮らしています。

「ときわんモトロク」の講座にご参加のお母様方は、余裕を持って子育てを楽しんでおられる様子が伺えました。

この講座で嬉しかったことは、保育者になって
いる卒業生が誘い合って、子どもと共に参加してくれたことです。

《プログラムの内容》

①親子で「こそばし遊び（おおやまこやま・しゃくとりむし）」

遊びの最後は、体をコチョコチョコするのですが、複数回すると、子ども達は、次はコチョコチョコだと分かり、予測した表情や体の動きを見せます。お母さんの歌や表情、手の動きを予測し、期待を持つのです。簡単な遊びですが、他者の気持ちを察して行動するコミュニケーションしっかり成立しているのです。

②絵本「もこもこ」（谷川俊太郎作の大型絵本）の読み聞かせ

今まで読んでもらったことがある絵本なのでしょう。かぶりつきで絵を見て「もこもこ」「によきによき」など、絵本の言葉をまねて声に出し、絵本を楽しんでいました。



③紙で遊ぼう

トイレットペーパーをクルクル引っ張ったりちぎったり、親子で引っ張りっこをして遊びました。子どもたちは、大興奮。私も、汗をかきかき子どもと遊びました。新聞降らしも楽しそうでした。

